

平和憲法を考えるつどい

コープあいち 平和活動報告

2022年2月26日（土）

コープあいち 副理事長 平光佐知子





© やなせたかし

「平和活動・国際協力活動」の考え方

「平和活動・国際協力活動の考え方」を策定し、持続可能な社会の実現に向けて、商品を通じて誰もが参加でき、笑顔ある暮らしを共同の力ですすめます。





© やなせたかし

あいち平和行進

- 毎年5月に東京を出発、被爆地広島に向けて、地球上から核兵器を追放することを国民に呼びかけながら、各地をリレー。愛知県は、5月31日～6月11日。
- 組合員も行進したり、行進者のおもてなしなど、平和行進に参加。
- コロナ禍の2020年、2021年は、行進をせず、各所でアピールを行いました。

例年の風景

5月31日 静岡県より引き継ぎ



あいち平和行進2021
のオンラインまとめ集会



コープのお店での歓迎集
では、組合員がソーメン
やお味噌汁でおもてなし



休憩場所で、組合員
が飲み物などを提供

6月11日 岐阜へ引き継ぎ



職員も、募金・署名集めに参加





© やなせたかし

署名活動

「ヒバクシャ国際署名」

ヒバクシャ国際署名国連提出集合



「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」

■愛知県で3万7,418筆の署名が集まっています(2月10日現在)。そのうちの1万7,583筆がコープあいちで集めた署名です。



「日本政府が核兵器禁止条約の署名・批准をするとともに、締約国会議へのオブザーバー参加を要請します」

内閣総理大臣

岸田 文雄 殿

生活協同組合コープあいち
理事会

日本政府が核兵器禁止条約の署名・批准するとともに、
締約国会議へのオブザーバー参加を要請します

核兵器の開発から保有、使用、威嚇などを全面的に禁止する核兵器禁止条約が発効し、1月22日で1年を迎えました。核廃絶を目指す歴史的な条約が動き始めたものの、核保有国は依然核兵器禁止条約に参加していません。

アメリカ、ロシア、中国、フランス、イギリスの核保有五大国が核戦争防止をうたう共同声明を発表し、核兵器廃絶に向けて少し前進したかのように見えますが具体的な行動については示されていません。

3月に開催予定だった核兵器禁止条約第1回締約国会議は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて二回目の延期となってしまいましたが、この会議へは米欧の軍事同盟、北大西洋条約機構(NATO)の加盟国であるドイツやノルウェーがオブザーバー参加する方針を表明していました。

核兵器廃絶は、日本国民の願いです。原子爆弾によって多くの人の命が奪われ、生き延びた人々も、放射線障害や健康不安など、76年が過ぎた今も後遺障害にさいなまれ、その生涯に渡って心身に深い傷を残しています。核兵器は、大切な家族のさすなや笑顔を一瞬のうちに奪い、悲しみと苦しみを残しません。唯一の戦争被爆国である日本が、核兵器禁止条約締約国会議へオブザーバー参加することは、核兵器廃絶の実現に向けての一歩となります。

生活協同組合コープあいちでは、愛知県内52万人の組合員が出資し利用し運営をしている消費生活協同組合です。「平和とよりよい生活のために」という理念のもと、核兵器の使用禁止と廃絶を求める活動を続けてきました。平和を願う市民社会にとって核兵器の使用禁止と廃絶は悲願です。日本は、最後の戦争被爆地でなければなりません。戦争や核兵器のない平和な世界を子どもたちに渡すことを願い、地域や世界の人々と協力して核兵器の使用禁止・廃絶の実現にむけた取り組みを続けていきます。

私たちは日本政府の核兵器禁止条約の署名・批准を求めています。日本政府が、唯一の被爆国として核兵器禁止条約の署名・批准することにより、核兵器のない平和な世界の実現に大きな役割を果たすこととなります。そのためには、たとえ、署名・批准がなくとも核兵器禁止条約締約国会議へのオブザーバー参加することを強く要請します。

NPT (核拡散防止条約) 再検討会議への参加



© やなせたかし

- 5年に一度、ニューヨークの国連本部で開催されるNPT(核拡散防止条約)再検討会議に、コープあいちより代表参加しています。(2020年はコロナで延期)
- NPT行動参加報告会も開催しています。

NPT行動参加報告会



<NPT行動参加報告会に参加された方の感想>
○被爆者は一人ではない。みんなの問題として考えることが大切だと思いました。
○国と国ではなかなか進まない平和な世界の実現が、人と人の活動でなら実現できるかもしれないという希望を持つことができました。
○これから、今回の経験をあちこちで話していただき、平和への思いをひろげていければと思います。私たちが今日のおはなしを伝えます。そして、報告会をひらくようにしたいと思います。その時はよろしくをお願いします。今日はありがとうございました。



© やなせたかし

ピースアクション

■「ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ」、日本に原爆が投下された8月に開催されています。また、毎年3月には「ピースアクションinオキナワ」が開催されています。(2020年、2022年はオンライン開催)

2021年の開催企画

ピースアクション in ヒロシマ		ピースアクション in ナガサキ			
8/4 (水)	13:30~ 14:30	[LIVE] サダコと折り鶴の話	8/7 (土)	14:30~ 15:30	[LIVE] 平和の紙芝居
	16:00~ 18:00	[LIVE] デジタルアーカイブを活用した継承学習会		17:00~ 18:00	[LIVE] 被爆の証言①
		石原さんに聴く被爆の証言* *被爆者の平均年齢は83歳を超えました。被爆者ご自身が証言活動続けることが年々困難になるなか、ご本人から被爆・戦争体験についてお話を聴きます。被爆の実相を知る大変貴重な機会です。			被爆の証言②
		被爆詩の朗読会			家族・交流証言者による講話
		オンライン碑めぐり2021	8/8 (日)	10:30~ 11:40	[LIVE] 被爆体験記の朗読会
8/5 (木)	10:00~ 11:00	[LIVE] 被爆体験伝承講話		13:30~ 15:30	[LIVE] 虹のひろば* *ピースアクションの一企画として、例年、講演企画や原爆についての展示、ステージでの出し物や平和への祈りを込めた歌唱等が行われています。今年も広島と長崎からお届けします。
	13:30~ 15:40	[LIVE] 虹のひろば*			

※企画内容、および出演者は、状況により変更となる場合があります。ご了承ください。

被爆証言



オンライン子ども平和会議



ピースアクションinオキナワ



視聴会場(豊橋)



本日のプログラム

- ◆14:00~ 開会 事務案内 (10分)/開会あいさつ (5分)
- ◆14:15~ 基調講演「私たちは沖縄・オキナワをどう学ぶのか」(65分、質疑応答含む)
講師:琉球大学 山口 剛史 准教授
- ◆15:20~ 休憩 (10分)
- ◆15:30~ 戦争体験を聞く
① 映像上映「海よ、いのちよ」(10分)
② ~学童疎開船「対馬丸」~ (50分) お話:平良 賢子さん
- ◆16:30~ 全国大学生協議の平和の取り組み報告 (20分) 発表者:全国大学生協議
- ◆16:50~ 事務連絡 (10分)/開会あいさつ (5分)
- ◆17:15 閉会





© やなせたかし

ビキニデー集会

■3.1ビキニデー集会に参加しています。2020年、2022年は、コロナ禍のため、オンラインの参加を案内しています。

核兵器廃絶を願う人々が全国から集まる

「被災68年3・1ビキニデー集会」に
オンラインで参加しませんか



「被爆者の苦しみを子どもたちや世界の誰にもとせてはならない」（ローマ教皇の言葉より）
これから先も核兵器のない安心して過ごせる暮らしを願い、3・1ビキニデー集会に参加してみませんか！

ビキニ事件も被災68年が経過。当時の関係者のみなさんも高齢となり、私たちは当時の被ばく体験が聴ける最後の世代です。
今回はオンライン視聴で集会に参加します。「平和」について一緒に考えてみましょう。

●日時：3月1日(火)13:00～15:30

●申込締め切り：2月18日(金)

●開催内容

- ① 第1部：主催者報告／日本被団協のあいさつ／各界各層からのメッセージ
- ② 第2部：メイン企画（証言（パネル形式）：原爆、ビキニ、太平洋の核実験被害の非人道性の検証と救援／草の根の運動交流／文化企画／集会アピール

「ビキニ事件と第5福竜丸」

1954年3月1日、アメリカがビキニ環礁で行った水爆実験で、島民や日本漁船多数が被ばくし、「第5福竜丸」の乗組員23人全員が「放射能症」にかかりました。無線長の久保山愛吉さんは「原水爆の犠牲者は私を最後にしてほしい」との言葉を残し、40歳の若さで亡くなりました。

●費用：750円(登録費用1500円のうち750円を「くらしと平和の活動を支えるカンパ」より補助)

過去の開催の様子



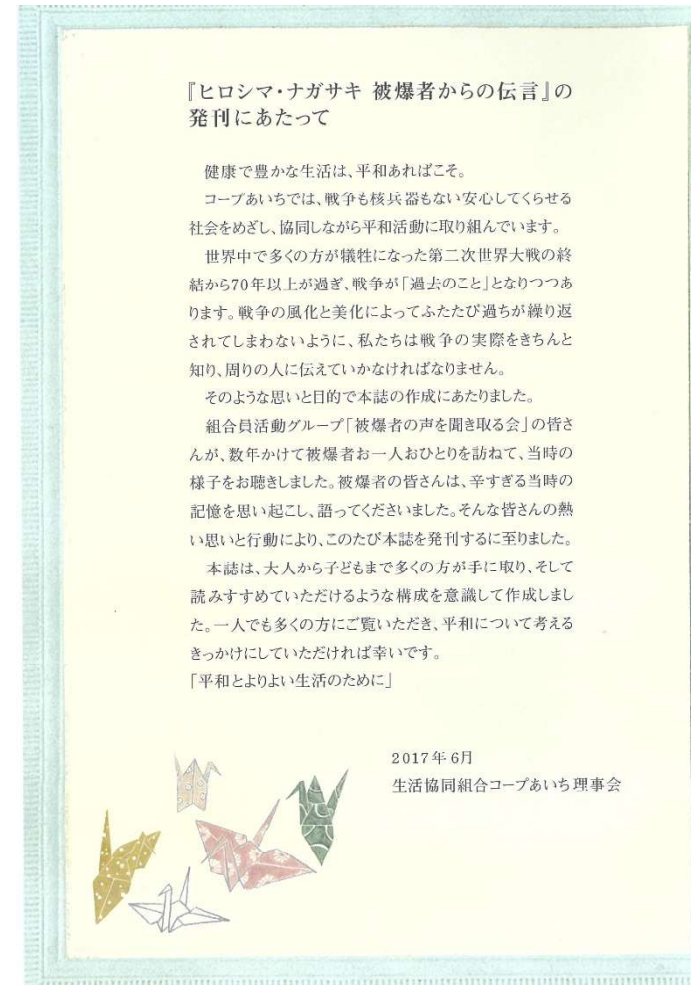
第五福竜丸元乗組員で被災した大石又七さん挨拶





ヒロシマ・ナガサキ 被爆者からの伝言

被爆体験された15名の方のお話を聞き、冊子にしました。





平和川柳・ぬりえ

■身近で、誰でも参加できる平和の取り組みとして、平和川柳とぬりえを募集しました。

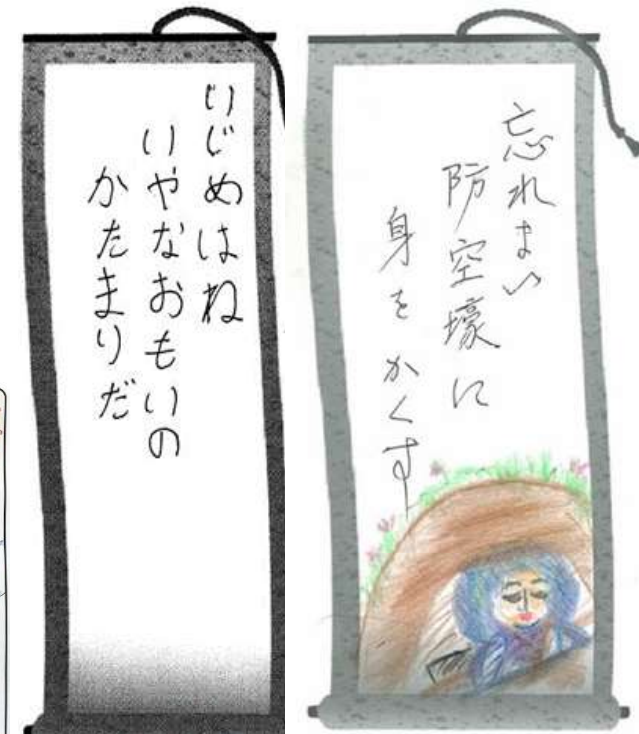
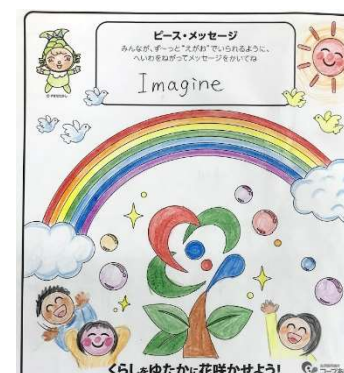
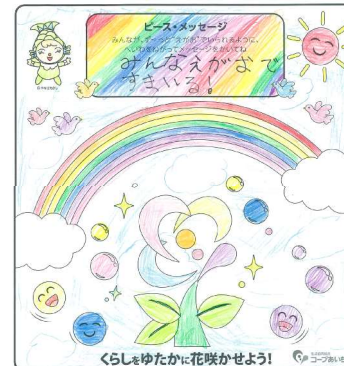
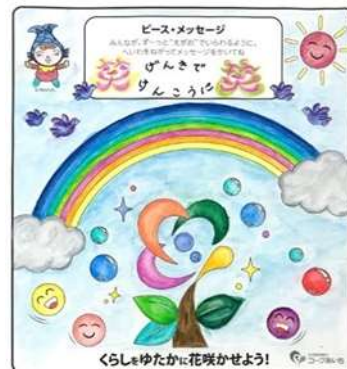
“平和川柳”
“平和ぬりえ”
大募集

川柳の案内
ぬりえ見本 ※「くらしと平和の活動を支えるカンパ」へもご協力下さい。

大人の方も大歓迎!

応募期間 6月14日(月)~7月23日(金)

作品発表 応募いただいた作品はWebサイトにて紹介いたします。
ぬりえは店舗での「平和パネル展」にて展示します(8月予定)。



ぬりえは333作品（昨年133作品）、川柳は、773作品（昨年529作品）と、
たくさんの応募がありました。

応募作品は、コープあいちのホームページでご覧いただけます。

平和パネル展



© やなせたかし

■8月に店舗で平和パネル展示を開催しています。

平和パネルの展示の様子

平和パネル展 被爆75周年 ごあいさつ

健康で豊かな生活は、平和あればこそ。
コープあいちでは、核兵器のない安心して暮らせる社会をめざし、協同しながら平和活動に取り組んでいます。

世界中で多くの方が犠牲になった第二次世界大戦の終結から長い年月が経過し、多くの市民が戦争の悲惨さを全く知らない世代となっています。これからも一層市民のみなさま、特に未来を担う子どもたちに平和がとてども大切なことを伝えていきます。

広島・長崎に原爆が落とされ、多くの尊い命がなくなりました。「二度とこの悲劇を繰り返してはいけない」という思いを後世まで引き継いでいきます。

コープあいちの「平和の取り組み」と広島市基町高校の生徒が被爆者の証言をもとに描いた「原爆の絵」をパネルにしました。
パネルの鑑賞を通じて、核兵器の廃絶について改めて考えていただける機会にさせていただければ幸いです。

核兵器禁止条約が発効され、核兵器のない平和な世界の実現に一步近づきました。しかし、唯一の被爆国である日本はこの条約に署名・批准していません。コープあいちでも日本政府に署名・批准を求め署名に取り組んでいますのでご協力下さい。

ひとりでも多くの方に平和について考えたり、行動していただき、地域や家庭から「平和への願い」が一層広がることを心より祈念申し上げます。

善名にご協力下さい 平和のぬりえ 平和学習冊子

<p>「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める」 店舗にある善名用紙に記入して提出いただくか、Web 善名にて署名下さい。</p>	<p>「ぬりえのピースメッセージ」 応募いただいた作品を取組の絵と一緒に展示してあります。 平和の願いを込めて、ぬりえ、1冊の絵本をWebでも見る事が出来ます。</p>	<p>学習冊子「平和とよりよい生活のために」 1冊 500円（税込） 申し込めば郵送も出来ます。 郵出していただくか、QRコードがら申し込めます。</p>
--	--	---

平和とよりよい生活のため



平和アーカイブ



© やなせたかし

■ コープあいちが取り組んできた平和活動、被爆・戦争体験者の動画など、平和について、考え、学習できる平和アーカイブを公開します。



平和アーカイブイメージ



ご清聴ありがとうございました。

